

財 産 目 録

平成29年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	柳川市三橋町五拾町547		福岡銀行、筑邦銀行、JA柳川			236,103,135
有価証券	柳川市三橋町五拾町547		みずほ証券、大和証券			167,027,000
事業未収金	柳川市三橋町五拾町547		2月、3月分介護報酬他			73,406,234
前払費用	柳川市三橋町五拾町547		火災保険料、サーバー保守料			1,058,606
仮払金	柳川市三橋町五拾町547		医療費、食材費			105,000
流動資産合計				0	0	477,699,975
2 固定資産						
(1) 基本財産						
(土地)						
土地	柳川市三橋町五拾町547		ありあけ園敷地			89,987,120
建物	柳川市三橋町五拾町547	1979年度	ありあけ園	795,356,147	460,391,012	334,965,135
定期預金	柳川市三橋町五拾町547		福岡銀行			3,000,000
基本財産合計				795,356,147	460,391,012	427,952,255
(2) その他の固定資産						
建物	柳川市三橋町五拾町547	1979年度	ありあけ園、あいの里	28,422,804	27,290,826	1,131,978
構築物	柳川市三橋町五拾町547		ありあけ園、あいの里	7,989,305	2,915,491	5,073,814
機械及び装置	柳川市三橋町五拾町547		ありあけ園、あいの里	13,815,354	6,235,127	7,580,227
車輦運搬具	柳川市三橋町五拾町547		ありあけ園、あいの里	29,262,648	26,854,290	2,408,358
器具及び備品	柳川市三橋町五拾町547		ありあけ園、あいの里	104,842,964	94,473,203	10,369,761
有形リース資産	柳川市三橋町五拾町547		ありあけ園	6,985,440	997,920	5,987,520
権利	柳川市三橋町五拾町547		ありあけ園	230,268	0	230,268
ソフトウェア	柳川市三橋町五拾町547		ありあけ園	792,600	317,616	474,984
その他の積立資産	柳川市三橋町五拾町547		定期預金、普通預金、有価証券			811,579,588
無形固定資産	柳川市三橋町五拾町547		ありあけ園、あいの里			4,103,736
預託金	柳川市三橋町五拾町547		ありあけ園			92,620
移行時減価償却資産特別積立資産	柳川市三橋町五拾町547		ありあけ園			4,978,085
その他の固定資産合計				192,341,383	159,084,473	854,010,939
固定資産合計				987,697,530	619,475,485	1,281,963,194
資産合計				987,697,530	619,475,485	1,759,663,169
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	柳川市三橋町五拾町547					28,140,688
職員預り金	ありあけ園					2,461,350
流動負債合計				0	0	30,602,038
2 固定負債						
リース債務	柳川市三橋町五拾町547					5,987,520
固定負債合計				0	0	5,987,520
負債合計				0	0	36,589,558
差引純資産				987,697,530	619,475,485	1,723,073,611

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・使用目的等欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産及び各負債の使用目的を簡潔に記載すること。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意すること。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当しえるものと、該当しえないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、合計欄を設けて、貸借対照表価額と一致させるものとする。
- ・建物についての「取得年度」欄を記載すること。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）についてはのみ「減価償却累計額」欄を記載すること。
- ・車両運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両ナンバーは任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。
- ・負債については、使用目的等の欄の記載を要しない。